

令和7年度「横浜市霧が丘コミュニティハウス」収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,559,000	111,895	16,670,895	16,670,895	0	横浜市より 補正額は賃金スライド
利用料金収入			0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	206,700		206,700	253,000	46,300	
自主事業収入			0		0	
雑入	140,000	0	140,000	160,946	20,946	
印刷代	140,000		140,000	160,946	20,946	
自動販売機手数料			0		0	
駐車場利用料金収入			0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）			0		0	
収入合計	16,905,700	111,895	17,017,595	17,084,841	67,246	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	8,772,000	111,895	8,883,895	8,438,489	445,406	
給与・賃金	8,143,000	111,895	8,254,895	7,935,972	318,923	館長・副館長及び時給職員10名
社会保険料	619,000		619,000	499,844	119,156	
通勤手当			0	0	0	
健康診断費	10,000		10,000	2,673	7,327	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	1,531,000	0	1,531,000	1,249,312	281,688	
旅費	24,000		24,000	1,172	22,828	出張旅費
消耗品費	360,000		360,000	398,851	38,851	事務消耗品費
会議賄い費	15,000		15,000	22,388	7,388	
印刷製本費	70,000		70,000	61,633	8,367	
通信費	180,000		180,000	120,204	59,796	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	10,000	0	10,000	0	10,000	
横浜市への支払分			0		0	
その他	10,000		10,000		10,000	
備品購入費	200,000		200,000	154,000	46,000	
図書購入費	300,000		300,000	139,325	160,675	
施設賠償責任保険	33,000		33,000	6,920	26,080	
職員等研修費	20,000		20,000	0	20,000	
振込手数料	35,000		35,000	35,640	640	
リース料	264,000		264,000	270,069	6,069	
手数料	5,000		5,000	7,710	2,710	
地域協力費	15,000		15,000	31,400	16,400	
事業費	343,700	0	343,700	388,021	44,321	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	343,700		343,700	388,021	44,321	
自主事業費			0		0	
管理費	3,152,000	0	3,152,000	3,551,274	399,274	
光熱水費	1,310,000	0	1,310,000	1,519,912	209,912	
電気料金	700,000		700,000	841,351	141,351	
ガス料金	550,000		550,000	634,192	84,192	
水道料金	60,000		60,000	44,369	15,631	
清掃費	871,000		871,000	862,029	8,971	日常・定期清掃費
修繕費	350,000		350,000	350,173	173	
機械警備費	66,000		66,000	68,664	2,664	
設備保全費	555,000	0	555,000	750,496	195,496	
消防設備保守	45,000		45,000	45,210	210	
電気設備保守	42,000		42,000	51,358	9,358	
設備巡視点検	77,000		77,000	79,614	2,614	
エレベーター保守点検	124,000		124,000	135,432	11,432	
自動ドア保守点検	12,000		12,000	12,672	672	
植栽管理	110,000		110,000	102,900	7,100	
害虫駆除清掃保守	25,000		25,000	26,065	1,065	
その他保全費	120,000		120,000	297,245	177,245	
共益費			0		0	
公租公課	1,452,000	0	1,452,000	1,428,074	23,926	
事業所税	200,000		200,000	134,725	65,275	
消費税	1,000,000		1,000,000	1,071,349	71,349	
印紙税	2,000		2,000	2,000	0	
その他（第3者調査費用）	250,000		250,000	220,000	30,000	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	1,655,000	0	1,655,000	1,666,139	11,139	
本部分	1,655,000		1,655,000	1,666,139	11,139	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	16,905,700	111,895	17,017,595	16,721,309	296,286	
差引	0	0	0	363,532	363,532	

自主事業費収入				0	
自主事業費支出				0	
自主事業収支				0	
管理許可・目的外使用許可収入				0	
管理許可・目的外使用許可支出				0	
管理許可・目的外使用許可収支				0	

(様式2)

施設名 横浜市霧が丘コミュニティハウス

令和7年度 利用状況(団体＋個人利用)

月別	開館日数 (日)	入館者数(人)	利用層別利用数(人)								前年度 合計(B)	前年比(%) A/B
		合計(A)	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生等	一般	65歳以上	合 計		
4月	29	1,081	11	18	7	13	4	389	639	1,081	1,030	105%
5月	30	983	11	8	5	37	12	326	584	983	1,014	97%
6月	29	1,081	19	58	33	65	18	396	492	1,081	1,308	83%
7月	30	1,079	23	32	26	32	27	376	563	1,079	1,123	96%
8月	30	826	18	42	21	55	35	299	356	826	1,029	80%
9月	29	1,019	15	22	38	38	32	304	570	1,019	909	112%
上半期計	177	6,069	97	180	130	240	128	2,090	3,204	6,069	6,413	95%
10月	30	1,022	25	33	32	23	32	312	565	1,022	1,010	101%
11月	29	1,024	19	21	45	36	20	374	509	1,024	1,050	98%
12月	27	963	18	11	38	15	32	339	510	963	982	98%
1月	27	862	17	14	69	34	62	215	451	862	741	116%
2月	27	906	10	16	29	12	13	359	467	906	1,078	84%
3月	30	1,157	43	59	67	28	1	481	478	1,157	986	117%
下半期計	170	5,934	132	154	280	148	160	2,080	2,980	5,934	5,847	101%
年間合計	347	12,003	229	334	410	388	288	4,170	6,184	12,003	12,260	98%

月別	居住区別利用数(人)				その他利用数		
	区内	区外	市外	合 計	体育室 (人)	レクホール (人)	図書貸出 冊 数
4月	996	81	4	1,081			75
5月	889	90	4	983			101
6月	996	80	5	1,081			141
7月	996	77	6	1,079			148
8月	767	57	2	826			186
9月	945	64	10	1,019			115
上半期計	5,589	449	31	6,069	0	0	766
10月	939	78	5	1,022			133
11月	929	90	5	1,024			93
12月	885	75	3	963			83
1月	779	77	6	862			134
2月	846	54	6	906			112
3月	1,071	82	4	1,157			173
下半期計	5,449	456	29	5,934	0	0	728
年間合計	11,038	905	60	12,003	0	0	1,494

令和7年度自主事業報告書

霧が丘コミュニティハウス

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
幼児親子	おはなしポケットのおはなし会	毎月	6回	10組	32	19,400	1,600	21,000	有	100	28,000	7,000	講師 おはなしポケット
一般	能鑑賞のお誘い	4月～7月 10月～12月	9回	15名	26	0	195,000	195,000	有	7,500	0	0	中山地区センター共催 鑑賞料4回分15,000円
小学生以上	カーネーションの寄せ植え	4月	1回	15名	16	7,020	8,000	15,020	有	500	0	0	花苗13150円 鉢1870円
幼児・一般	おりがみの部屋	5.6.8.2月	4回	自由参加	20	0	0	0	無		0	0	
一般	みどりでつながろう	5・11月	2回	自由参加	20	0	0	40,000	無		0	0	花苗40000円
中学生以上	写経のすすめ	8月	1回	8名	8	6,672	5,600	12,272	有	700	5,000	5,000	講師1名 教材費5272円
一般	過ぎし日に想いをはせて	8月	1回	自由参加	105	0	0	0	無		0	0	10日～16日6日間
小学生以上	ソフトバレーボールで遊ぼう	11・3月	2回	30名	28	20,400	5,600	26,000	有	200	20,000	5,000	講師2名 体育館利用料3000円
小学生	こどもアート教室	11・12月	2回	10名	9	13,535	900	14,435	有	100	10,000	5,000	講師1名 教材費4435円
中学生以上	楽しいペン習字・筆ペン講座	12月	1回	10名	10	6,058	7,000	13,058	有	700	5,000	5,000	講師1名 教材費8058円
一般	フラワーアレンジメント	12月	1回	10名	12	5,000	30,000	35,000	有	2,500	5,000	5,000	講師1名 教材費 30000円
一般	共読講座	1月	1回	10名	4	0	0	0	有	200	0	0	中山地区センター主催 参加費 は¥800中山地区センターへ
合計					290	78085	253700	371785					

自主事業に要した総経費は、指定管理料(自主事業費)から充当した額と参加者負担額等の合計となります。

苦情対応状況報告

	年月日	内 容	対 応 結 果
1		なし	
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

サービス向上及び経費節減努力事項報告

	実施時期	内 容	効 果
1	4月	GWに向けて、新しい本を並べ、回覧・掲示板にてお知らせをする。	話題の本が読めて、嬉しいです。と喜んでいただきました。
2	5月	ツバメが巣作りを始める。利用者の方に迷惑にならないよう、手作りのフン受けを用意する。	ヒナが育つのを、毎年楽しみにしていただけています。
3	6月	七夕に向けて笹を取りに行く。	七夕飾りを作り、来館された方に短冊を書いて飾っていただく。皆さん思い思いの願い事が書かれていました。
4	7月	トイレトペーパーの減り具合を、こまめに確認し、必要なところに予備のペーパーを置くようにする。	予備のトイレトペーパーが持ち去られることが無くなりました。
5	8月	夜間は、階段に向かう扉を閉める。	冷房効果が高まり、ガス代の節約につながりました。
6	9月	10月より小学生以下の利用時間が変更のなるため、お知らせを掲示。	小学生以下、親子連れの利用者へは10月から混乱しないよう、声掛けを行い、ご理解いただく。
7	10月	外国籍の方の個人利用が増えてきている。施設利用時のお願いを、英語表記で掲示する。	利用される方には、必ずお願いしているルールを、掲示することで言葉が通じない方へも、ご理解いただくことが出来た。
8	11月	敷地内の花壇を、冬の花に植え替える。	いつも手入れされていて、季節ごとにお花が楽しめて嬉しいです。と好評です。
9	12月	年末大掃除として、壁紙の補修・障子の張替え等、行う。	和室が明るくなり、気持ちが良いです。と喜ばれた。
10	1月	干支の作品を飾り、新しい年の始まりを感じてもらう。	新年のご挨拶を行うとともに、今年も元気にご利用いただけますように。
11	2月	図書コーナー・丸テーブルコーナー・和室のエアコンが故障のため、利用者の方へは寒さ対策をお願いする。	図書コーナーで学習している学生へは自習室の利用を勧める。
12	3月	おりがみで作った「おひなさま」を飾る。	春の訪れを感じられると好評でした。いろいろな「おひなさま」を見ながら、折り方等会話も弾みます

令和7年度備品一覽

施設名 霧が丘コミュニティハウス

[illegible]

(注) 当該年度予算で購入した備品、または廃棄した備品を記入してください。

令和7年度修繕一覧

施設名 霧が丘コミュニティハウス

No	修繕年月日	修 繕 箇 所	金 額(円)	業 者 名
1	R7.9.22	消防設備点検指摘改修工事(誘導灯)	84,392	株式会社ニチナンメンテ
2	R7.9.11	霧の里 雨どい排水管補修工事	7,761	株式会社久保田建設
3	R7.11.21	霧の里 外灯LED化(正門付近)	30,400	D&Cファシリティーズ株式会社
4	R8.2.16	グラビノーバ	24,200	山響楽器
5	3月31日	IISJ手すり修繕	109,494	株式会社ニチナンメンテ
合計			256247	

令和7年度委託内容一覧

施設名 霧が丘コミュニティハウス

No	委託期間	委 託 内 容	金 額(円)	業 者 名
1	R7.4.1～	清掃業務	846130	(株)スリーオークス
2	〃	空気環境測定	24900	(株)スリーオークス
3	〃	設備機器保守(設備総合・特定建築物年間	388941	(株)ニチナンメンテ
4	〃	害虫害獣駆除点検	26064	(株)センオ
5	〃	機械警備業務	68666	京浜警備保障(株)
6	〃	自家用電気工作物保守	45933	関東電気保安協会
7	6月	植栽剪定・草刈	102900	久保田建設(株)
8	7月	冷水機保守点検(冷水機1箇所)	30000	(株)OSGコーポレーション
9	8月	水質検査(冷水機1箇所)	9800	(株)総合環境分析
10	8月	清掃業務	5425	関東電気保安協会
合計			1548759	

令和7年度横浜市霧が丘コミュニティハウス委員会名簿

[illegible]

※様式は任意のものでもかまいません。

施設名 霧が丘コミュニティハウス

令和7年度 横浜市霧が丘コミュニティハウス運営委員会開催報告

■第1回

日 時	令和7年5月18日(日)
場 所	霧が丘コミュニティハウス 研修室3
出席者	10名
議 題	1. 運営委員紹介 2. 施設利用状況 3. その他意見交換
意見等	併設のケアプラザが18時閉館となりましたが、特別問題は起きていない。 クールシェアスポットのステッカーは目立つところに貼る方が良いと思います。

■第2回

日 時	令和7年10月11日(土)
場 所	霧が丘コミュニティハウス 研修室1
出席者	9名
議 題	1. 運営報告 2. 令和8年度スタッフ募集について 3. その他意見交換
意見等	スタッフの雇用については、高齢の方が働かれる場合、しっかりとした面接と健康面について確認が必要だと思います。

■第3回

日 時	令和8年3月7日(土)
場 所	霧が丘コミュニティハウス 研修室3
出席者	9名
議 題	1. 令和7年度運営報告 2. 令和8年度スタッフ募集について 3. その他意見交換
意見等	団体利用時に限り、小学生以下の夜間利用を認めてほしい。 エアコンが故障中との事ですが、置き型式のエアコンを検討してはいかがでしょうか。

令和7年度 利用者会議開催状況

日 時	令和8年3月7日(土)
場 所	霧が丘コミュニティハウス 研修室1
出席者	団体代表者41名 スタッフ等4名
議 題	①現在の利用状況 ②施設利用についての確認 ③その他意見交換
意見等	図書コーナー・事務室・丸テーブルコーナー・和室のエアコンが故障中のためご不便をお掛けしています。修理の見通しが立たず分かり次第お伝えしてまいります。

施設名 霧が丘コミュニティハウス

事故発生状況及び対応状況報告

	年月日	内 容(状況、発生場所等)	対 応 結 果(対応者)
1		なし	
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

令和7年度 職員等に対する研修の実施状況

施設名 霧が丘コミュニティハウス

No	実施時期	研修名	研修内容(概略)	業 者 名
1	R7.4.28	個人情報保護について	「個人情報特記事項」について確認後、現状に合わせて確認を行う。	横浜市
2	6月13日	消火避難訓練	①通報訓練 ②避難誘導訓練 ③水消火器、傷病者搬送訓練	十日市場消防出張所
3	9月6日	夜間避難訓練	夜間発災を想定した避難訓練 投光器の使い方・避難所設営	十日市場消防出張所
4	9月7日	夏期防災訓練	①避難所設営 ②防火水槽確認 ③初期消火訓練 ④はまっこトイレ作り	十日市場消防出張所
5	9月22日	人権について	分け隔てのない利用者への対応について	法務省人権擁護局 資料
6	11月14日	地域防災拠点運営委員会	災害ボランティアについて 地震防災戦略について 避難所の運営について	緑区役所
7	11月16日	学校家庭地域連携事業	講演会 「監督人生40年～選手たちが教えてくれたこと～」	霧が丘学園校区学校家庭地域連携事業
8	11月17日	消防避難訓練	①通報訓練 ②避難誘導訓練 ③水消火器、傷病者搬送訓練	十日市場消防出張所
9	11月21日	上級救命講習	応急手当講習 AED使い方 心肺蘇生法	横浜市防火防災協会
10	11月29日	夜間停電訓練	発電機の使い方 投光器の設置 マンホールトイレの設営	十日市場消防出張所
11	12月5日	防犯リーダー養成講座	「緑区内における最近の犯罪状況について」「笑顔とあいさつが育む！地域と子どもたちの防犯！」	緑区役所
12	12月16日	AED講習会	心肺蘇生法・AEDの使い方	十日市場消防出張所
13	R8.1.18	冬期防災訓練	①避難所設営 ②防火水槽確認 ③初期消火訓練 ④はまっこトイレ作り	十日市場消防出張所
14	R8.3.15	防災講演会	避難所で命と健康、本当に守れますか？	緑区役所

令和7年度 利用者からの意見聴取集計報告

No.	実施時期	内 容	効 果
1	9月	チェスを持ってくるても良いですか？	個人利用できるコーナーを利用して、ルールを守り行えることを説明する。チェスを楽しんでいた様子。
2	3月	きれいな部屋で楽しく仲間と集えてとても助かっています	引き続き丁寧な対応を行う。
3	3月	いつも気持ちよく使わせていただいております。ありがとうございます。	引き続き環境美化に取り組む。
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

令和7年度 光熱水費内訳

施設名 霧が丘コミュニティハウス

項目	電 気		ガ ス		水 道		月 計
	料金(円)	使用量(kwh)	料金(円)	使用量(m³)	料金(円)	使用量(m³)	料金(円)
4月	70,594	2,187	23,941	143	2,195	4	96,730
5月	54,878	1,570	5,528	27	3,249	1	63,655
6月	55,291	1,638	32,640	193	3,544	6	91,475
7月	68,209	1,983	117,555	757	3,253	2	189,017
8月	45,791	1,038	97,057	665	10,690	21	153,538
9月	86,162	2,619	98,260	693	3,249	1	187,671
10月	57,269	1,689	34,042	226	1,552	3	92,863
11月	61,465	1,968	28,608	179	3,249	1	93,322
12月	89,829	3,202	60,049	391	1,680	6	151,558
1月	93,293	3,821	80,315	533	3,235	2	176,843
2月	87,930	3,273	43,720	323	5,206	10	136,856
3月	79,104	2,839	12,477	84	3,249	1	94,830
合 計	849,815	27,827	634,192	4,214	44,351	59	152,835

基本協定書等に定めた目標の達成状況について

- (1) 年間利用者数及び稼働率の増加に向けた取り組みとその達成状況について（目標 稼働率30% 令和6年度実績対比プラス5%）

令和6年度実績対比プラス5%の達成状況

	令和6年度	令和7年度	前年比
稼働率（団体のみ）	18.5%	17.5%	95%
年間利用者数	12260 人	12003 人	98%

登録団体数

	令和6年度	令和7年度
地域 （自治会・委嘱団体・PTA・学校 等）	25	25
体育系 （ダンス・ヨガ 等）	19	21
文化系 （絵手紙・コーラス 等）	21	19
合 計	65	65

以上のような達成状況となりました。

団体利用では、退会した団体もありますが、新規の団体もあり登録団体数に変化は有りませんでした。

長く続けている団体は高齢者が増えて、申し込み等に丁寧な対応が必要です。

個人利用は、自習室を利用する学生、社会人が増えてきました。また、図書コーナーを利用する親子連れの姿も多くみられます。

今年は絵本を多く並べられて、幼児連れの方に喜ばれました。

和室前の丸テーブルのコーナーでは、小学生のカードゲーム、チェス、百人一首などを楽しんでいます。

衛生面には引き続き配慮し、利用後には、スタッフによるアルコール消毒を行っています。

(3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みと
その達成状況について

これまでも開催し人気のある自主事業を中心に全12の自主事業を開催しました。

主な実施自主事業

対 象	事 業 名	内 容
小学生以上	カーネーションの寄せ植えづくり	母の日に向けて、カーネーションの寄せ植えを作る。親子で参加して土に触れて楽しんでいただく。 幼児は保護者同伴で参加できます。
幼児～成人	過ぎし日に想いを はせて	8月15日 終戦記念日に合わせて、関係書籍・写真集の閲覧を終日行いました。 だれでも、気軽に立ち寄り想いを寄せる場の提供となり、幼児から成人まで幅広く利用いただきました。
幼児親子	おはなしポケットの おはなし会	幼児の親子対象で、お話を聞いたり、歌ったり、手遊びをしたり、親子で絵本に親しむ初めの一歩として、開催しています。親子共々、自宅とは違った楽しさ、仲間との触れ合いもあって、人気があります。
成人	みどりでつながろう	春と秋 年2回敷地内の花壇に季節の花を植えます。 花壇に飾るプレート作りも行いました。
中学生以上	写経のすすめ	夏のお盆の時期に合わせて、写経を体験する。
小学生以上	ソフトバレーボール で遊ぼう！	小学生以上が参加。ソフトバレーボールを楽しむ。
小学生	こどもアート教室	ハロウィン・クリスマスと季節行事の政策を楽しむ。
成人	楽しいペン習字筆ペン講座	筆ペンで書を楽しむ。 令和8年の干支 午 をテーマに作品を

		作る。色紙に仕上げ、お正月の飾りにもなると毎年好評です。
中学生以上	クリスマスのフラワーアレンジメント	クリスマスに飾れるフラワーアレンジメントを楽しむ。
成人	能鑑賞のお誘い	初めての方にも分かりやすく、座学を受けてから実際に能鑑賞に出かける。能の装束・見どころについて学ぶ。
幼児～成人	おりがみの部屋	季節に合わせた作品を作る。４回開催。

(4)その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みとその達成状況について

1. 利用者懇談会でのニーズ把握

利用者懇談会を４１団体の代表にご出席いただき、皆さんとの情報交換を行いました。

２月より図書コーナー・事務室・丸テーブルコーナー・和室のエアコンが故障中のため寒さ対策をお願いします。研修室１から４までは問題ないことを説明する。

また、小学生以下の利用については、１７時まで（１０月～２月１６時３０分）と変更はしない事を説明する。

いただいたご意見は、今後の運営に生かしてゆきたいと思います。

2. その他

感染症対策としてアルコールの設置

各研修室へのアルコール消毒セットの設置。

スタッフの日々の清掃活動にも、消毒を加えています。

複合施設として感染拡大対策へは協力して取り組んでいます。施設利用時の注意点などは、統一し利用者もスタッフも共通に認識しています。

令和7年度 霧が丘コミュニティハウス 自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己評価
利用者サービス	事業計画書 (2)イ 地域特性、地域ニーズ 霧が丘地区は、昭和50年代からUR都市機構により開発・造成された比較的新しい住宅地で、霧が丘連合自治会を中心として安定した地域社会を構成する住宅地等と、環状4号線沿いの商業施設が連なる地域であり、比較的近く市場駅に近い霧が丘1～3丁目では若い子育て世代が多く見られ、4～6丁目は比較的高齢化が進んでいる地域であり、霧が丘地区は連合自治会を中心に防犯・防災活動が盛んで、高い地域力を持つ地域であると認識しております。このような地域の特性を考慮しながら、地域コミュニティに溶け込み、住民と一緒に幼児から現役世代、そしてお年寄りまでの幅広い世代をつなぎ、安心でき住みやすい地域とはどうあったらいいのか、住民と一緒に考え、共に行動する拠点となる霧が丘コミュニティハウスへと取り組みます。 利用する住民が安心して安全に、そして気軽に利用できる施設運営に心がけ、運営委員会や利用者懇談会を開催するほか、利用者が職員に気楽に声をかけやすい環境をつくり、日常の会話などの中で利用者の声に耳を傾け、利用者アンケートなどにより利用者・住民のニーズを運営に反映させてまいります。	地域の中の施設として安全安心にご利用いただけるように努めています。 複合施設として、様々な方の利用があり、問題が生じることもありますが、日頃から施設間の情報を共有し、課題解決に向けて協力しています。	街も高齢者が多くなり、利用者も65歳以上の層が一番多くなっています。安全安心にご利用いただけるよう、常に丁寧な対応を心掛けています。 個人利用においては、小学生から成人まで学習の場としても定着しています。	B
	ウ 公の施設としての管理 「法令順守」「公平・公正」「安全・安心」「開かれた施設」として運営いたします。 ・貸室予約は抽選方式を採用し、図書予約その他利用についても、特定の個人やグループが優遇されることのないよう「公正・平等」な運営を行います。 ・職員は全ての利用者に対して人権を尊重し、公平に応接いたします。また、職員間で情報共有と方針の統一に努め、誰に対しても同じような対応	施設全体を通して共通のルールを守ってご利用いただいています。初めて施設を利用される方には、複合施設のため分かりにくい所もありますが、丁寧に声を掛	外国籍の方が多く暮らしているため、様々な方が利用しています。 英語表記でルールを掲示しお知らせするなど、どなたにも親しまれる施設の在り方を考え、工夫してゆきます。	B

	ができるようにします。 ・施設設備・備品の保全、衛生的環境の確保を図り、利用者が安心・安全に過ごせるようにします。 ・情報を広く市民に知らせます（ホームページ、情報誌の配布、掲示板、区の広報誌等）。	けて説明しています。 ホームページを開設し、施設の紹介を行っています。		
	(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映 コミュニティハウスに関する情報を地域に伝え、利用者のコミュニティハウスに対する関心を高めます。自治会、小中学校等に協力をお願いし、掲示板や回覧板等を活用し、ニュースやチラシを地域に発信していきます。また、地域の関係機関にも届け、取り組みを理解していただくと共に、地域の方が関心を持ってもらえるようにします。また、より容易に情報をキャッチできるように、HPを開設します。	自治会への回覧を中心に情報発信をしています。館内・外の掲示板も活用しています。 小学生向けの情報は、小学校にて配布の協力をお願いしました。	自治会への回覧、掲示板の活用が主ではありますが、ホームページを開設しました。より多くの方へ発信できるようになりました。	B
	オ 利用者サービス向上の取組 コミュニティハウスを「誰もが安心して集える居場所」として、人の多様性・個々人の尊厳を認め合い、個々人が持つ潜在能力が解放できる場として、同時に地域を連携させる架け橋の役割を果たす場としてとらえており、運営にあたり次の5点を柱として取り組みます。 ・安心した「居場所」：誰もが受け入れられる場にします。 ・主体的な「学びの場」：仲間との出会いの場をつくります。 ・世代を超えてつながる「交流の場」：多世代イベントを開催します。 ・地域の「連携の場」：地域で活動する様々な分野・団体と連携し交流の場にしていきます。 ・地域づくりの「主体の形成」：住民同士の自主活動を支援します。	利用者の方が快適に利用できる、環境づくりを行っています。 定期的な換気、室温の調節、日常清掃、点検を欠かさずに、問題があればすぐに対応します。 個人利用スペースは気楽に気持ちよく利用できるよう常に整えています。	常に利用者の目線を大切に施設運営するよう心がけています。 日々の利用者の方との関りを通して、気づいた点、ご意見をいただいた事などは全員で共有します。	B
業 務 運	事業計画書	昼勤務は1名	適正な人員配置を順守していきます。	A

営

(3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制 (1) 人員配置 <table><tr><td></td><td>人数</td><td>備考</td></tr><tr><td>館長</td><td>1 名</td><td>(常勤勤務)</td></tr><tr><td>館長補佐</td><td>1 名</td><td>(非常勤勤務)</td></tr><tr><td>非常勤</td><td>7 名</td><td>(非常勤勤務)</td></tr></table> ※日中、館長不在の際は、館長補佐が業務を代行します。 (2) 職員の採用について ・職員を採用するにあたっては、地元の方を優先して採用していきます。		人数	備考	館長	1 名	(常勤勤務)	館長補佐	1 名	(非常勤勤務)	非常勤	7 名	(非常勤勤務)	夜勤務は 2 名配置しています。 毎月の調整会議で、勤務日を決定しています。 非常勤スタッフを 7 名配置し、急病等の対応も無理なく行えています。	
	人数	備考												
館長	1 名	(常勤勤務)												
館長補佐	1 名	(非常勤勤務)												
非常勤	7 名	(非常勤勤務)												
ウ 緊急時の体制と対応計画 ① 防犯、防災の対応について ・来館者には声をかけ、確認すると共に、受付表を用意し、来館者の把握をします。 ・入口・避難等を利用者にも周知させるとともに、不審者の出入りに注意します。また、定期的に職員が館内および敷地内を巡回します。 ・地域の安全に気を配り、危険な場所や不審者の情報を近隣の施設と連絡しあうなどして、情報を収集し、職員全員で共有します。 ・万一、不審者が侵入した際は、職員がすぐに注意し、必要に応じて 110 番通報します。 ・地震・火災に関しては、防災マニュアルをつくり、職員間で確認します。職員に対する防災教育を定期的に行います。 ・緑消防署の指導を受けて、霧の里一斉消防訓練を年 2 回実施してまいります。 ・緑警察署の指導を受けて、防犯対応研修を実施します。 ・台風や大雨などの場合は、区で決定されている要綱・マニュアルに従い対応します。災害時に予想される対応を細かく決めておくようにします。 ② その他緊急時の対応について 職員・コミュニティハウス運営委員・自治体の緊急連絡網を作成し、緊急時の即応体制を図っていくと共に、区役所との連絡体制も明確に	緊急連絡網を掲示 霧の里一斉消防避難訓練年 2 回 6 月・11 月 通報・避難・消火器確認 霧が丘防災訓練 9 月・1 月 夜間停電対策訓練 11 月 A E D 講習会 12 月 地域の防犯パトロールへの参加及び講習会への参加。	引き続き、月 1 回の調整会議、日誌を活用してヒヤリハットを共有し、事故防止に努めます。 緊急時には、他施設、地域との連携が大切です。平常時からの訓練、連携の積み重ねを大切にしてください。	B											

	していきます。 また、警察、区役所、消防署、保健所、救急病院には安全のための協力を依頼します。すぐに連絡できるよう、所定の場所に連絡先を掲示しておきます。			
	(4) ア 設置理念を実現する運営内容 ワーカーズコープは、働く人々、市民がみんなで出資し、民主的に運営し、責任を分かち合って、人と地域に役立つ仕事をおこす協同労働の協同組合です。まちづくりを目的に活動しています。 ・利用者との協同、地域との協同、働く人との協同を大切にします。人を主体者として信頼し、その成長に価値をおいています。 ・利用者・家族・地域の人たちの参加の場面をたくさんつくり、一緒に創り上げる姿勢を大切にします。 ・私たちは、地域の課題を市民が主体となって解決していくことを通じて、まちづくりをめざしています。	スタッフ全員が組合員となり出資しています。 地域行事への参加、協力をする中から、多くの方と顔の見える関係作りを行っています。	街の中の施設として、どなたにも安心安全にご利用いただけるよう努めてまいります。	B
	イ 利用促進策 霧が丘コミュニティハウスでの様々なイベント等の情報を発信し、利用者のコミュニティハウスに対する関心を高めます HPの作成、ニュースの発行や掲示板を活用し、取り組みを理解していただくと共に、地域の方が関心をもってもらえるようにコミュニティハウスの情報を、利用者に届け利用を促進します。 また、アンケート等の結果等を公表して、施設の広報・PR・情報提供を行い、運営の透明性を図り利用しやすくし利用を促進します。	HPを開設しました。 また、館内には「コミュニティハウスのお知らせ」コーナーを設け、利用変更・お願いなどの発信をしています。	HPを作成し、館の利用について広くお知らせすることが出来ました。 自主事業などの情報の更新、発信については課題です。	B
	キ 本市重要施策に対する取組 ヨコハマ3R夢プランに基づき、最も環境にやさしいリデュース（発生抑制）の取り組みを進めます。利用者にはごみの持ち込みは遠慮いただき、ごみ0へのご協力をお願いします。温暖化防止のため冷暖房の設定温度にも配慮します。また、再生紙や環境に配慮した製品を積極的に使用していきます。	ルート回収に登録し、適正なゴミの排出に取り組んでいます。	ルート回収に登録。分別・排出の手引きを守り取り組んでいます。	A
	ク アイデア提案を募った項目（該当施設）			

	(5) 自主事業計画 自主事業は、施設設置目的である「交流の場」「学びの場」「居場所」として講座を組み立てます。 毎年好評の自主事業引き続き開催するとともに、新しい自主事業を企画します。「誰でも気軽に参加できて楽しめる」、「次回も参加したい」、「自分たちのサークル活動として継続したい」、と言って頂ける事業を実施します。	予定していた 11 の自主事業を行いました。 昨年好評だった、「鑑賞のお誘い」は人気企画です。	申し込み不要の自由参加型の自主事業を開催し喜ばれる。引き続き、様々な形の活動を行い、参加された方に、また来たいと感じてもらえるような企画を計画します。	B
	(6) 施設の維持管理計画 ① 建物・設備等の保守・点検について ・横浜市「維持保全の手引」を踏まえ、「施設の保全」という観点を重視し、不具合箇所を早期に発見・把握し、対応を行います。また、全職員が衛生的環境の確保、美観の維持に意識を高めて臨みます。利用者が心地良く利用できるよう施設を維持管理します。 ・施設の安全確保、危険防止の観点から、職員は日常的に施設等に破損・劣化がないか点検し、早期発見に努めます。不備欠陥があった場合には、速やかに修繕します。初期修繕、調整等により、修繕費の削減、施設利用の安全性を高めていきます。 ・設備の機能の維持、安全の確保に立脚した維持管理を行います。備品・消耗品の管理につきましては、常に使う立場に立って、より便利で使いやすいよう整理整頓を行い、且つ無駄を省き管理費の削減に努めます。 ・施設の状態を把握することもその役割の一つとして捉え、施設の仕上げ材の浮き状態や、ひび割れ、はがれ、かび等発生しない状態に努め、現状の美観を維持することも含めて、巡回点検を行います。 ・利用者から保守管理についての指摘がある際には、窓口で第 1 次対応し、すぐに改善に努めると同時に、その旨を掲示等で利用者に報告します。 ② 清掃業務について ・日常的な清掃は、職員が行います。 ・清掃担当者以外でも、職員が気付けば清掃を行い、絶えず美観の維持に努めます。 ・施設内の室内の清掃を毎日行い、日々衛生的な環境を整えます。室	休館日には専門業者による点検、定期清掃を行っています。 他施設とも連携を取り合い、不具合または危険箇所については、早急に対応します。 館内敷地内巡視点検を 1 日 3 回行い、ゴミや汚れには素早く対応しています。	定期的な保守点検を通して、館の美化安全に対し、引き続き対応してゆきます。	A

	内のゴミ、ほこり、周り、トイレについては、職員が巡回点検を行い、常に清潔に保ちます。 ・器具、設備については、日常消毒につとめます。 ・トイレをきれいに使って頂くよう利用者にも注意を呼びかけて徹底します。 ・日常清掃ではできないカーペットやガラス清掃等は、専門業者に委託して年4回程度清掃を行い清潔な環境を維持していきます。 ③ 植栽・樹木の維持管理について ・小学校の跡地という環境を最大限に活かしていけるよう、環境保全と緑化に努めます。 ・敷地内の植栽等については、適切な時期に委託による選定を行い、維持管理をしていきます。 ・落葉樹の落ち葉の清掃については、職員だけでなく、地域の皆さまの協力や併設施設と協力して清掃し、清潔な状態を維持していきます。	小学校跡地のため、敷地内には緑が多く、高木などの大掛かりな剪定作業は専門業者に委託して行っていますが、日々の落ち葉清掃などは地域の方と協力してスタッフが行っています。		
職 員 育 成	事業計画書 (3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制 毎月第4月曜日 施設点検日（休館日） 年末年始 休館日 月曜日 9時～21時 開館 日・祝 9時～17時 開館 9時～17時 1名勤務 17時～21時 2名勤務	開館閉館とも時間厳守で運営しています。 遅刻、欠勤もありません。	引き続き、遅刻・欠勤することが無いように勤めます。	B
	イ 個人情報保護等の体制と研修計画 ① 職員の研修計画について 【毎 日】：夕礼の徹底（健康管理・業務の申し送り・連絡事項） 【月1回】：職員会議一企画・運営に関する事項の検討 【研修内容】：横浜市・緑区施策 コミュニティハウスの設置目的	名簿等、個人情報が記載されているものは事務所より持ち出さない。 日常の業務は、日誌	個人情報は必要な情報のみ提供いただき、扱いには注意しています。	B

	法人の経営理念と組織運営について 事業計画書の共有 人権尊重についての研修 接遇マナーについての研修 感染症についての研修(コロナ・ノロウイルス他) 施設での基本業務 個人情報保護についての研修 苦情処理についての研修 ゴミ分別についての研修 ② 個人情報の保護の措置について ・個人情報の保護に関する日本の法令、横浜市の個人情報保護条例の規定、その他の規範を遵守します。 ・法人としての「個人情報保護規定」を策定しております。 ・個人情報保護の重要性について、職員に対する研修を実施するほか、適切な個人情報保護のための方策を策定し、実施、維持、継続的改善に努めます。 ・個人情報の収集、利用、提供及び預託を行う場合には、業務実態に応じた個人情報の適切な管理に努めます。 ※ 個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏洩などの予防並びに是正に関する適切な措置を講じます。	を活用し全員で情報を共有している。 月1回の調整会議へは、全員が参加し、日々の業務での気づきを共有するとともに、より良い対応を話し合っています。 各種研修も、行っています。		
財務	事業計画書 (6) 施設の維持管理計画 消灯の徹底、水使用の抑制による水光熱費の節約、日常のメンテナンスを徹底し、考えられる限りの自己努力を進めていきます。 また、環境に配慮するために3R（リデュース・リユース・リサイクル）を職員間で徹底します。3Rについての掲示、利用者にも協力を呼びかけ、使用する商品や備品は、詰め替えや、再利用ができるものを使い、資源の再利用を心がけ、ゴミの分別、リサイクルを徹底します。 ・省エネルギー（未使用の部屋の消灯。未使用の家電製品のコンセントは、抜いておくなど）	電球の交換、備品のチェック、修理、補修など、スタッフの出来ることは行います。 ・網戸の張替え・補修 ・障子の張替え ・壁紙の補修	出来る修繕はこれからも続けて行きます。 高所作業は必ず2名以上で行い、周囲の安全に注意します	B

	施 設 管 理 運 営 経 費	16,905			
	(4) カ ニーズ対応費の使途（地区センターのみ）				
その他 （上 記 4 つ の 視 点 以 外 の 項 目 が あ れ ば 追 記）					
利 用 者 等 の 意 見	・コミュニティハウス運営委員会を年 3 回開催し、運営状況を報告すると共に、委員の方々の意見を聞きながら、コミュニティハウスの今後の運営に活かしていきます。 ・利用者向けのアンケートの実施（年 1 回）、利用者懇談会を通じて、企画や運営、職員の評価、今後の希望などのニーズを把握してすすめます。		・ 3 月の利用者懇談会にてアンケートを実施し、会の中でも意見を募る。自主事業においては、終了後アンケートを行う。 ・ 運営委員会を年 3 回開催。 ・「市民からの提案」封書を利用者の方の目に付くところへ設置しています。		B

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載

令和7年度 管理運営業務点検報告書

対 象 施 設	横浜市霧が丘コミュニティハウス
対 象 期 間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
指 定 管 理 者	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団
実 施 日	令和7年7月3日(金)、12月4日(木)、随時 (霧が丘コミュニティハウスにて)
点 検 方 法	現地視察及び館長へのヒアリング、その他書類調査
講 評	良好
指 摘 事 項	特になし
改 善 状 況	
添 付 資 料	業務点検結果シート(別紙)

(様式18)

業務点検結果シート(令和7年度総括)

施設名 横浜市霧が丘コミュニティハウス

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	点検対象外
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	利用者数は昨年度の12,260人に対し、令和7年度は12,003人で昨年度比の98%であった。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全部屋(研修室及び和室)の平均稼働率は14.3%で、特に和室については全てのコマで低い数値となっており、改善が必要である。
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	点検対象外
	指定事業(指定管理事業)実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の指定事業(指定管理事業)計画との整合性	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	・消防設備点検指摘改修工事(誘導灯) ・霧の里 雨どい排水管補修工事 ・霧の里 外灯LED化(正門付近) ・グラビノーバ修繕 ・共用部分手すり修繕等
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	適正
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	自主事業(A型及びB型)実施状況	事業名、事業種別、実施時期及び場所、事業の成果、収支及び施設運営等への還元状況、公募時の事業計画書及び事前協議内容との整合性	適正
	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正
随時	本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	適正
	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	・第1回:令和7年5月18日(日) ①運営委員紹介、②施設利用状況の説明 ・第2回:令和7年10月11日(土) ①令和7年度の運営報告、②新規スタッフの募集について ・第3回:令和8年3月7日(土) ①令和7年度の事業報告、②令和8年度のスタッフについて
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	・第1回:令和8年3月7日(土) ①現在の利用状況、②施設利用についての確認、③その他意見交換

(様式18)

	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	なし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	・GWに向けて、新しい本を並べ、回覧・掲示板にてお知らせした。 ・外国籍の方の個人利用が増えてきているため、施設利用時のお願いを、英語表記で掲示した。 ・年末大掃除として、壁紙の補修・障子の張替え等、行った。		特になし